

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	人工血管内シャント血流量推定式の作製
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	村上雅章
研究期間	承認後～2020年12月31日
対象者	2015年1月より2016年12月までの2年間に当院で人工血管内シャントを作製された患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	<p>透析をされている患者さんにとって、バスキュラーアクセス（透析を行うのに必要な血液の回路）は必要不可欠であり、中には人工血管を用いたシャントが作製される方もいます。人工血管のシャントが作製されると血液量が増えることで心臓に負担がかかることがあります。どのくらいの血流量の増加があり、心臓にどれだけ負担がかかるのかについてはわかっていません。</p> <p>そこで本研究では、人工血管シャントの作製前のデータから、作製後の血流量を予測することを目的としています。</p>
方法および研究で利用する試料・情報について	<p>対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査し、共同研究機関に提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 年齢・性別・BMI・収縮期血圧・拡張期血圧 ■ 糖尿病の有無・高脂血症の有無・心房細動の有無 ■ 吻合動脈径・吻合静脈径・グラフトの長さ ■ 心臓超音波検査・術前BNP（心臓の負担の値）・術前SPP（血流の良さの程度） ■ 術後2週間後のAVG血流量 <p>提供方法は以下の通りです。</p> <p style="padding-left: 20px;"> <input type="checkbox"/>直接提供 <input type="checkbox"/>郵送 <input checked="" type="checkbox"/>電子的配信 <input type="checkbox"/>その他（ ） </p> <p>各患者さんに識別番号を割り付けて匿名化を行い、情報等の取扱いにはこの識別番号を用います。患者さんとこの番号を結び付ける対応表は、当院内で厳重に保管し、他施設へは提供しません。</p>

個人情報の開示に係る手続き	個人情報開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。								
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。								
研究代表施設・代表者	横浜第一病院 宮本雅仁								
研究組織	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 70%;">静岡県立総合病院腎臓内科</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">村上雅章</td> </tr> <tr> <td>関西ろうさい病院腎臓内科</td> <td style="text-align: right;">末光浩太郎</td> </tr> <tr> <td>近畿中央病院腎臓内科</td> <td style="text-align: right;">末光聡子</td> </tr> <tr> <td>福島県立医科大学病院臨床研究教育推進部</td> <td style="text-align: right;">栗田 宜明</td> </tr> </table>	静岡県立総合病院腎臓内科	村上雅章	関西ろうさい病院腎臓内科	末光浩太郎	近畿中央病院腎臓内科	末光聡子	福島県立医科大学病院臨床研究教育推進部	栗田 宜明
静岡県立総合病院腎臓内科	村上雅章								
関西ろうさい病院腎臓内科	末光浩太郎								
近畿中央病院腎臓内科	末光聡子								
福島県立医科大学病院臨床研究教育推進部	栗田 宜明								
間合せ先	<p>◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。</p> <p>静岡県立総合病院 腎臓内科 村上雅章 代表 054-247-6111</p>								